

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	福井支部	(2) 記載者氏名:	大和 康郎	会員番号:	13872	事務局整理記入欄	福井 - 23
分水嶺区分	旧岩谷集落 ~ W109三周ヶ岳分岐 ~ W108美濃俣丸	(3) 山行日:	2005年	4月	6日	(4) 天候:	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

牧田 正弘	13784										
田路 繁男	13086										
大和 康郎	13872										
計			3名			計			0名		

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	P1144の分水嶺より三周ヶ岳分岐を往復する。P1144に戻ってから、美濃俣丸まで分水嶺を踏破する。												
アプローチ:	広野ダムに駐車し、岩谷林道の雪道を歩き、旧岩谷集落よりP724の尾根に取り付く。さらに尾根を登り、P1144の分水嶺に行く。 美濃俣丸から北西方向に延びた尾根を下り、杉林が見えた当りより鈴谷林道に降り、鈴谷ダム 広野ダム南岸を通って駐車点に戻る。												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	所要 時間	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	広野ダム		136	15	31.2	35	42	48.9	325.0				
分水嶺到達点	旧岩谷集落(廃村)		136	16	1.7	35	41	34.3	413.0	50分		積雪林道	
	P724		136	16	33.6	35	41	19.8	740.8	1時間5分		B-2(積雪)	
	P1144		136	17	26.7	35	41	15.9	1,142.9	1時間25分		B-4	
W109	三周ヶ岳分岐		136	17	55.9	35	40	43.8	1,258.5	55分		B-4	
	P1144		136	17	26.7	35	41	15.9	1,142.9	25分		B-4	
	バンドウ丸(P1125)		136	17	51.5	35	41	30.2	1,124.3	30分		B-4	
分水嶺離別点W108	P1122		136	18	16.8	35	42	5.7	1,169.1	27分		B-4	
	美濃俣丸		136	18	37.6	35	42	25.3	1,260.4	38分		B-4	
	P912		136	17	51.2	35	42	55.8	942.2	44分		B-4	
歩行終了点	鈴谷ダム		136	16	50.1	35	42	57.3	358.9	1時間6分		B-2(積雪)	
	広野ダム		136	15	31.2	35	42	48.9	325.0	55分		積雪林道	
総歩行時間(休憩時間を除く):											9時間00分		
総所要時間											11時間15分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W108	美濃俣				積雪の為未確認

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

分水嶺尾根筋は落葉した(主にフナ類)の広葉樹で水の涵養には最適と思われる。只、下草は積雪の下になっており不明である。 美濃俣丸へ分水嶺を登っている時、カモシカが1頭こちらを見て様子を伺っていた。写真に、小さく写っていた。

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	三周ヶ岳分岐より見た三周ヶ岳(三周の向こうに、ロボット、夏小屋丸、大河内山。その向こうに冠山の山並み)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



三周ヶ岳分岐より見た三周ヶ岳(三周の向こうに、ロボット、夏小屋丸、大河内山。その向こうに冠山の山並み)